

最近の自然災害に伴う風力発電設備の被害状況（続報）

- 令和元年台風10号、13号、15号、17号で、各産業保安監督部への事故報告は、計3件。
いずれも人的被害なし。19号についても10/25時点で事故報告なし。
- VESTAS Japanより、同型機種（V47:12基、V52:24基）について、同様のブレード折損事故の事例がこれまでにないことを13設置者に確認した旨、報告あり。

自然災害	所在地	発電所名	設置者名	機種名	被害と対策概要
台風10号	和歌山県 日高郡	白馬ウインドファーム (20基)	白馬ウインド ファーム(株)	GE社製 GE1.5sle	1基のブレード先端剥離 事故原因究明中
台風13号	沖縄県 宮古島市	宮古土地改良区 風力発電所 (1基)	宮古土地 改良区	VESTAS社製 V47-600kW	ブレード折損・飛散、 ナセルカバー飛散 事故原因究明中
台風15号	千葉県 旭市	飯岡風力発電所 (5基)	(株)関電工	VESTAS社製 V52-850kW	1基のブレード折損・落下 事故原因究明中

資料：電気事業法第106条の電気関係報告規則第3条に基づき、各産業保安監督部へ提出された事故報告のうち台風通過後に報告のあったもの。報告後、監督部による現地調査又は立入検査実施済み。